

## 清瀬市男女共同参画センターを訪問して

2月14日、男女共同参画市民協議会のメンバー20名は、東京都清瀬市男女共同参画センター（アイレック）を見学し、サポーターの皆さんと意見交換、交流会を行いました。

清瀬市は人口6万7千人。医療、教育、農業の町として発展しています。平成7年、公募による女性パワーで駅ビル4Fに「女性センター」がオープンしました。

手を組めば、新しい風 ～ともに認めあうこと ともに支えあうこと～



### 感想

- 有志40人によるアイレックサポーターの様々な事業は参考になった。
- 子育て支援ネットワーク「ピッコロ」の活動は素晴らしい。
- よい場所に女性が集える拠点があり、利用度も高くて羨ましい。

## 出前講座

2月2日諏訪中学校で意識づくり部会が出前講座を行いました。昨秋同校で実施した「心の教育、人権教育」を主題とした公開授業を参観した感想を中心に、同和教育、男女差別等について懇談しました。今さらに人権問題の難しさを痛感しました。



## 編集後記

男女共同参画市民協議会もそろそろ1歳の誕生日を迎えます。専門部会も少しずつ方向を見出しながら活動しています。

詳しい内容を知りたい方は「まちづくり市民協議会(情報・文化)」でホームページを開設しました。ぜひご利用下さい。

ホームアドレス <http://www.dcn.ne.jp/~suwanet/>



“女と男の自分づくり講座”



### 主な内容

- 2面 地域に根ざす男女共同参画区役員における女性の参画状況
- 3面 ジェンダーチェック
- 4面 清瀬市男女共同参画センターを訪問 出前講座

内山二郎先生を講師に、男女共同参画社会づくりに向けての学習会を4回シリーズで行いました。

様々な家族・夫妻の在り方を、ロールプレイの手法(役割を決めて演技をする)で考えたり、身近な材料を使っておいしく簡単にできる料理の実習、日常生活の中で抱えているジェンダーの問題点や解決策についての意見交換・発表を通じて、ジェンダーに気づくことの大切さや今後の課題について学びました。

ワークショップ形式(参加型学習)での講座は初めてという参加者も大勢いましたが、会場は熱気と笑いが溢れ、女性・男性それぞれの視点から活発な意見が交わされ、自由に発想を膨らませることや、日頃なかなか気づくことの少ない自己表現の楽しさが実感できた講座でした。

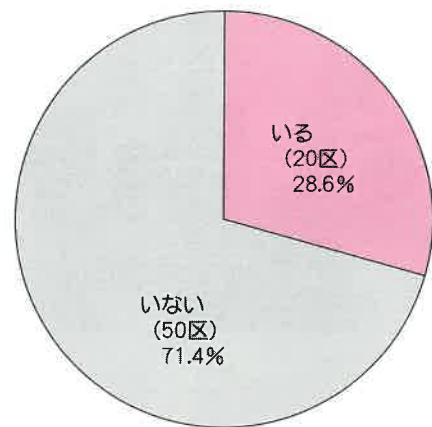
# 地域に根ざす男女共同参画

## 区役員における女性の参画状況

—区役員実態アンケート結果から—

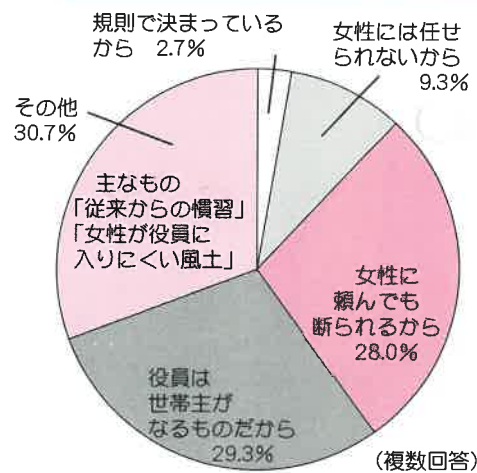
市民協議会の環境づくり部会では、市内の各区役員における女性の参画状況についての実態を把握するため、昨年11月20日から12月20日までの期間、市内101区長を対象にアンケートを実施しました。(回答70人 回答率69.3%) 意識の面では女性の積極的な参画を望んでいたりと、慣例を変えることもできていると思っても、実態がともなわないのが現状のようです。調査は平成12年12月1日現在を基準として行いました。

### 区の意志決定機関(区長・副区長・会計・協議員等)に女性がいる割合



区長0人、副区長1人、会計1人、協議員等58人。規約により協議員の数を男女半数ずつとしている区もありました。また、三役や協議員、評議員以外では、保健指導員、日赤奉仕団、民生委員・児童委員、PTA、公民館関係、衛生委員などの役職に女性が多いようです。

### 区の役員に女性がいない、または少ない原因は

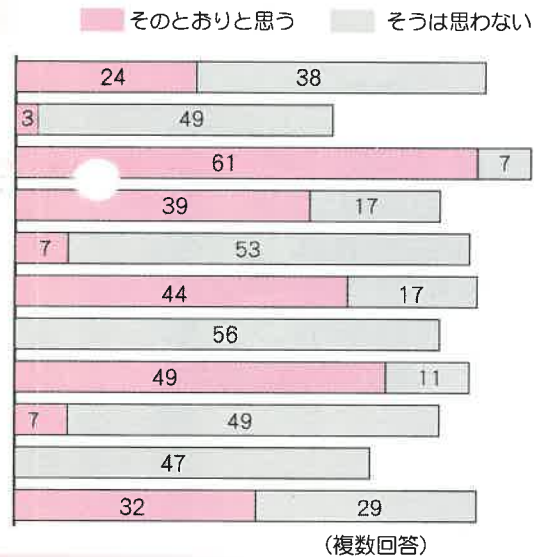


従来からの慣例や「女性に頼んでも断られるから」(28%)にも見られるように女性側の意識にも消極的な面があるようです。

また、高齢化や人口の減少により、男女関係なく役員のなり手がいない、役員の年齢が子育て等の時期と重なり、女性が引き受けにくいなど、区によっても様々な事情があるようです。

### 意識の部分では

- 女性の区長は無理である
- 区のことは男性が決めればよい
- 女性も区の役員を是非やってほしい
- 力仕事は男性の仕事である
- 昔からやって来た事を変える訳にはいかない
- 区の住民の半数は女性なのだから主な役員もやるべき
- 女性は役に立たない
- 女性の声が反映されれば益々区がよくなる
- お勝手仕事は女性の仕事
- 女性は区の事に首を突っ込むな
- 区の三役に女性を積極的に登用したいと思っている

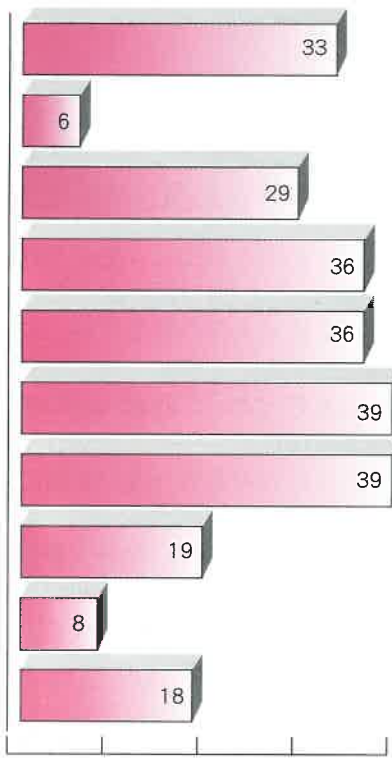


### PTA役員アンケートの結果から

今年2月に市内全小中学校PTA会長を対象に実施したPTA役員に関するアンケートでは次のような特徴がありました。調査対象の約半数は副会長が男女半数ずつとなっているところを除くと、①会則や規約に男女を規定する定めはない。②「女性に会長は無理」「女性は副会長で充分である」の項目に「そのとおりと思う」との回答はゼロ。③「女性にも会長をやってほしい」という項目には全員が「そのとおりと思う」の方に○印。④しかし女性の会長はゼロであり、「昔からの慣習や流れをなかなか変えることが困難」と全員が回答。以上のようにより多くの女性の参画に向けての意識はあっても、登用のきっかけづくりはなかなか難しいようです。

### あなたの区の実情は

- 組長・伍長は世帯主が実際に働いているのは女性(妻や母親)である
- 協議員は各戸順番で回っているが、世帯主が女性の家とはばしている
- お祭り等の台所仕事は組長や伍長の妻がやっている
- 区の役員(三役や協議員)に女性がいないと不便を感じない
- 男女問わず住民の義務として役員をしている
- 役員のなり手がなく困っている
- お祭り等の台所仕事は男性の役員も当番です
- お祭り等の台所仕事は女性部(婦人部)の仕事である
- 三役や協議員に女性がいたので、女性の声を区の運営に反映できて良いと思う
- 区の総会に、女性の出席者は参加者の3/4以上いる



## あなたの暮らしをジェンダーチェック

### ◆ジェンダーとは

社会的・文化的につくられた性を言います。今まで「女らしさ・男らしさ」といわれてきたものや「女の役割・男の役割」とみなされてきたものは、生れた時から女性、男性に備わったものでなく、社会や文化が作り上げたものです。

### ◆ジェンダーフリーとは

人の行動や生き方をジェンダーによって決めつけないことをいいます。

### ◆ジェンダーチェックとは

私たちが暮らしたり、働いたり、活動している地域社会にならざるく組み込まれているジェンダーに気づくためのものです。ジェンダーに気づいて、あなた自身、あなたの暮らしをご家族でチェックしてみてください。ジェンダー度は下に記しました。あなたはどのタイプですか？

この他にもいろいろなジェンダーチェックがあります。ご希望の方は事務局にお問い合わせください。

◆近所のお宅の夫がスーパーで買い物をしたり、洗濯物を干したりしているのを見かけました。

- a あの家の妻はどういうつもりなのだろうかと思う
- b なかなかいい感じだと思う

◆近所に住む女性が地域の組織や活動で、中心的存在として活躍しています。

- a 女なのに、目立ちすぎると思う
- b がんばってほしいと応援したい

◆ごみ出しについての注意が載った回覧板が回ってきました。

- a 女性の領分だから、女性が目を通す
- b 女性も男性も知っておくべきだから、女性も男性も読む

◆引っ越しをしてきた夫婦が新しい表札をかけようとしています。どちらの表札がよいと思いますか。

- a 妻の名前を小さく、夫の名前を大きく書く
- b 夫と妻の名前を同じ大きさと書く

◆自治会や町内会、マンションの管理組合などで大事なことを決めたいということです。会合には、……。

- a 一家を代表して男性が出るべきだ
- b 女性も男性も地域で暮らしているのだから、どちらが出てよい

### ◆ジェンダー度

- a( )×0点+b( )×1点=( )点
- 0～1点 しきたり(地域人)
  - 2～3点 あと一歩(地域人)
  - 4～5点 ジェンダーフリー(地域人)

(財)東京女性財団「ジェンダーチェック」より